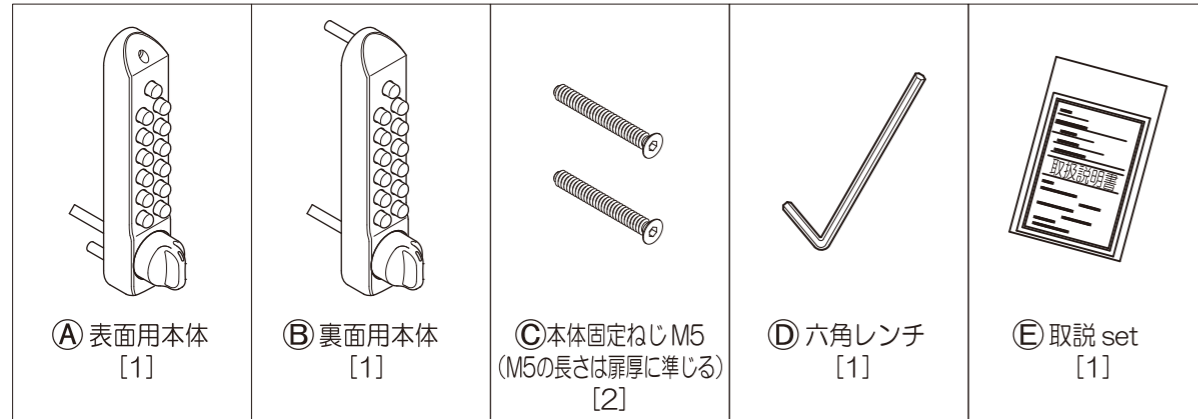


MIWA (SL80) シリンダー取替 両面ボタントイプ 取付説明書

このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。



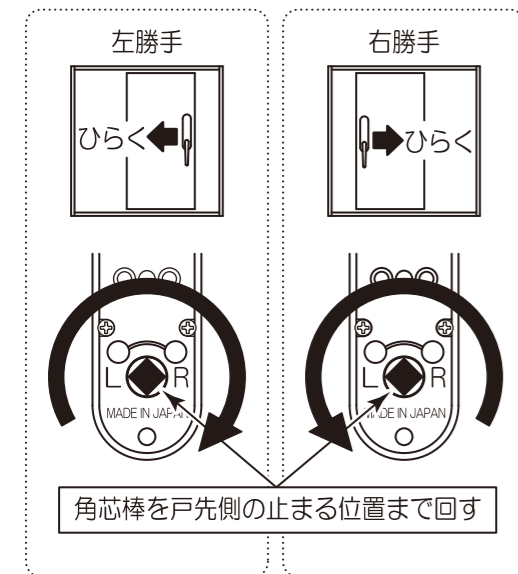
1 取付前の準備

- 【1】錠の確認 『MIWA 社製 SL80 錠』を確認します。
既存のレバーハンドルやシリンダーが取り付けられている場合には、錠以外全て取り外します。
- 【2】記憶番号の確認 ①、② 本体にセットされている記憶番号を確認します。
同梱の取扱説明書をご覧ください。

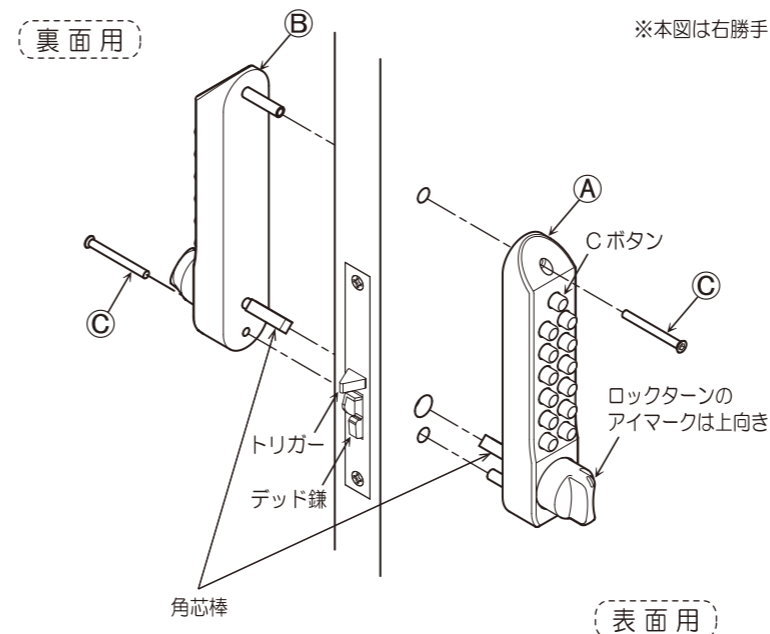
2 扉への穴加工：扉は開けたままの状態、2扉への穴加工から、4作動確認をしてください。

扉の使い勝手を確認し（下図参照）、切り欠き図（右図）を参考に、扉へ切り欠き加工をしてください。
既存製品からの取り替え時は、扉への追加加工が必要です。

3 キーレックス 500 の取り付け



- I：新規取り付け時は、錠（MIWA SL80）を取り付けます。
- II：左図の要領で①表面用、②裏面用本体にセットされている角芯棒の向き合わせを行います。
- 注意** 角芯棒を逆側に回しセットすると解錠ができなくなります。ご注意ください。
- III：①表面用、②裏面用の本体を扉に取り付けます。
角芯棒の向きが取付作業中にズれてしまうことがありますので角芯棒の向きには充分ご注意ください。
- IV：取付した本体を支えながら、③六角レンチで④本体固定ねじ（2本）を締付けてください。



4 作動確認：施錠の操作ができないときは、記憶番号と角芯棒の取り付け向きを確認してください。

施錠：錠のトリガーを押し、デッド鎖が飛び出すことを確認します。

解錠：C ボタンを押し、記憶番号（取扱説明書参照）を押します。ロックターンを操作し、デッド鎖が収まることを確認します。
（表面、裏面、共に確認してください。）

